

1. 令和4年度岐阜市総合教育会議について

令和4年7月21日(木) 教育委員会

1-1. 会議の目的

- 昨年度に続き、**教育大綱の実現**に向けた協議を行い、**教育立市の更なる深化**を目指す

岐阜市教育大綱、岐阜市教育振興基本計画に掲げる**目指す姿の実現**に向けて、

昨年度までの協議事項を踏まえつつ、**更なる施策の検討・推進**のための協議を行う

1. **次年度に取り組むべき施策**を具体化し、**立案**する
2. **中長期的に取り組む施策の方向性・見通し**を共有する

▶▶▶ 「こどもファースト」の理念 に基づく **教育立市の更なる深化**

1-2. 協議事項の設定

- 昨年度の協議及び立案施策との繋がりを意識し、その充実・発展も含めた協議事項を設定

教育大綱

<基本方針>

学校・家庭・地域の誰もが**生命の尊厳を理解**し、互いに心を開く対話を重ね、
一人ひとりが**価値ある大切な存在として互いに認め合う**教育を推進する

R3年度

子ども、学校・教職員、家庭・地域それぞれにフォーカスして議論を展開

- ・子どもの学びの構造転換
- ・各学校の共通課題の解決
- ・子どもを守り育てる教育力



R4年度

施策の実効性をより高めるため、引き続き、子ども、学校・教職員、家庭・地域それぞれの観点を意識しつつ、
横断的な議論を実施

- ・「デジタル」と「リアル」を組み合わせた創造的な学び
- ・誰一人取り残さない個々の可能性を支える学び
- ・学校業務改革の更なる推進
- ・これからの学びを創る未来の学校の姿

1-3. 会議日程

- 今年度、以下のとおり計6回の会議を開催予定、大綱実現に向けた**施策協議**を行う

※ 時間は各回、13:30~15:30

回	日程・場所	協議事項	内容
第1回	7/21(木) 庁舎大会議室	「デジタル」と「リアル」を 組み合わせた創造的な学び	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタルを駆使した学びの更なる推進 ・ 地域の本物に触れる、岐阜市学「ぎふ未来」
第2回	8/31(水) 庁舎大会議室	誰一人取り残さない 個々の可能性を支える学び	<ul style="list-style-type: none"> ・ 草潤パッケージの展開 ・ フリースクールやサードプレイス等の機会・居場所の確保・充実
第3回	10/19(水) 庁舎大会議室	学校業務改革の更なる推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動の地域移行に係る現状・課題共有 ・ ポストコロナを見据えた、DXによる学校業務改革
第4回	11/15(火) 視察:藍川北学園 会議:教育研究所	これからの学びを創る 未来の学校の姿 ①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中一貫教育の今後
第5回	12/23(金) 庁舎大会議室	これからの学びを創る 未来の学校の姿 ②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方
第6回	1/30(月) 庁舎大会議室	成果検証、年間総括	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大綱実現に向けた成果検証(岐阜市GIGAスクール推進計画進捗確認) ・ 年間総括(協議振り返り、協議成果)

2. 第1回会議について

2-1. テーマ設定の背景

国の方向性

- **Society5.0時代**の到来
- 新型コロナ感染拡大等
先行き不透明な「**予測困難な時代**」

新学習指導要領の
着実な実施

ICTの活用

育むべき資質・能力

- **自分のよさや可能性を認識**
- **あらゆる他者を価値ある存在として認識**
→ 多様な人々と協働し、**豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手**となることができるようにする

教育大綱の
理念と一致

目指すべき令和の日本型学校教育

個別最適な学び

- ICT環境の活用
- きめ細かな指導体制の整備

協働的な学び

- 探究的な学習
- 体験活動 等

それぞれの学びを一体的に充実

本市の取組

ICT環境の整備・個別最適な学び

令和4年3月に**岐阜市GIGAスクール推進計画**を策定し、**デジタルを活用した学びをさらに充実**

協働的な学び

地域や人々のリアルに触れる、**岐阜市学「ぎふ未来」の創出へ**

2-2. 本市の取組(1) デジタルを活用した学び

● 岐阜市GIGAスクール推進計画を策定しデジタルの活用を推進

(国) GIGAスクール構想

全ての子どもたちが公正に個別最適化され、その資質・能力を一層伸ばすことができる教育ICT環境の実現

本市の取組状況

《STEP1》

環境整備

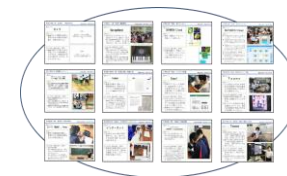
- ・ 1人1台端末及び高速大容量通信ネットワークの一体的整備
- ・ コミュニケーションツール・学習支援ソフト・各種アプリの充実
- ・ 積極的な活用に向けた運用基準、保証・安全管理体制を構築



《STEP2》

活用推進

- ・ 活用スキル向上のための教職員研修の充実
- ・ 授業や校務における積極的な活用・実践の展開
- ・ 各学校での好事例創出、学校間でのノウハウ共有
- ・ 岐阜市GIGAスクール推進計画を策定



更なる高みを目指し

今後の描く姿

- ・ 岐阜市GIGAスクール推進計画をもとに、「デジタル・シティズンシップ教育」と「教育DX」に取り組み、デジタルを活用した学びを更に推進

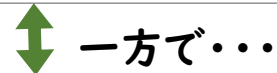
2-2. 本市の取組(2) リアルを活かした学び

- 地域や大人のリアルに触れる、岐阜市学「ぎふ未来」の創設

本市の取組状況

これまでもリアルを通した学びを实践

- ・ キャリアチャレンジ(職場体験学習)
- ・ 立志の集い(職場体験、社会人の講演会等)
- ・ ふるさと大好き鶉飼事業(鶉飼観覧体験)
- ・ 法教育(弁護士による出前授業) 等



本市の課題

挑戦する心や夢、目標のある子どもの割合が全国平均よりも低い

今後の取組

地域や大人のリアルに触れることで、ふるさと愛を育み夢や目標をもつきっかけをつくる
⇒ 岐阜市学「ぎふ未来」を創設へ

2-3. 今後の学びの姿

デジタルの活用 …… 学びの姿は大きく変わっていく
ただし、学びの目的ではなく、**学びの手段**



一方で、リアルな価値は変わらない

リアルな価値

- ・五感を刺激する体験、経験
- ・実際の社会やそこに生きる人々との触れ合いや交わり 等



- ・デジタルの活用が教育の質を向上させることへの理解
- ・リアルなよさの再認識

デジタルとリアルを組み合わせた創造的な学びの展開

2-4. 論点整理

●本日は、主に以下2点の事項について、ご協議いただきたい

1 デジタルとリアルのよさを活かした学びの在り方について

2 岐阜市学「ぎふ未来」の取組を推進していくにあたり必要な視点について